



…… 新庁舎完成 ……

かねて九段下旧軍人会館隣に建築中の千代田区統合新庁舎は、一部公会堂を除きこのほど完成し、11月30日落成式、12月1日から移転を開始し、従来の神田本所、麹町支所はここに統合された。(写真上、新庁舎。右、落成式区長あいさつ)

区議会及び常任委員会

▽本会議(第四回定例会)

十一月二十一日午後一時千代田区議事堂

▽運営委員会

十一月二十一日午前十時三十分議長室

第四回定例会議事運営について

総務・財務・文教合同委員会

十一月二十一日午後二時議員控室

第四回定例会附託議案について

▽建築委員会

十一月十一日午後一時議員控室
区出張所建設について、その他

▽区庁舎建設特別委員合理事会

十一月五日午前十時議長室に集合の上新庁舎建設現場視察

十一月二十一日午前十時議長室

(1)庁舎落成式について

(2)庁舎移転について

▽土木委員会

十一月二日午前十時議長室に集合の上①鍛冶橋の車道並に歩道の巾員拡張整備に関する附願書

②水道橋巾員拡張に関する陳情書を都知事、都議会議長、建設局長に提出した

▽経費節約に関する特別委員会

十一月八日午前十時議長室

十一月十四日午前十一時議長室

▽常任委員長会

十一月二十一日午後零時四十分議長室第四回定例会提出議案について

▽全員協議会

十一月二十一日午後二時三十分議員控室第四回定例会提出議案について

区人事異動一〇六名

十一月一日付発令

当区の多年の懸案であつた統合庁舎が竣工した。行政の効率化と合理化のため、区役所、支所はここに統合され、一方出張所にも人員が補充されて区民に対するサービスを計つた。このため、区では十二月一日付で課長以下職員に至るまで一〇六名の人事異動を発売し、移転の際の混乱を避けて十一月二十六日、これを発表した。課長、係長級人事異動次の通り。

区役所
 総務課長高橋純一(総務) 係長石川五郎(総務) 文書係長岡崎啓一(庁建主査) 人事係長林謙三(人事) 副利係長松山隆則(本



いながらにして学ぶ農業

ビルや人家の屋根を望みながら稲作の勉強。これは産業教育指定校今川小学校の屋上に設備された屋上農園、同校の農業部門担当の竹内宏裕教諭がアメリカの農業工学会誌などからヒントを得て考案したもので、平均3坪、8プロツクからなる土槽にはパイプが通り自然かんがい、暗れをかきかき同時にできるよになつている。同校ではこれを利用して小金井の区営農場と共に大いに利用して水草、水稲の栽培を行い、産業教育を進展させようとしている。

(社会) 援護係長亀谷英一(徴収) 戸籍課長新田豊(民生) 本籍係長水室寛(支所住民登録) 証明係長宿坊二三(住民登録) 商工課長光澤長惣中和(商工) 商工係長堤敏郎(支所商工) 観光係長鈴木利英(土地) 配給係長清水音五郎(配給) 土木課長北木熊吉(土木) 管理係長小崎三吉(管理) 第一土木係長上義信(支所土地) 第二土木係長長尾正雄(新) 第三土木係長笹岡謙(土木) 公園係長広田利夫(新) 建築課長三沢孝平(建築) 建築係長芝入清(第一建築) 営繕係長榎木瑛宜(第二建築) 臨時区庁舎建設部庶務課長(兼武川敏雄) 技術課長(兼三沢孝平) 主査長谷良作(支所社会) 支査(兼岡崎啓一) 収入役室取納係長森崎健治郎(支所出納) 支弘係長中島清(出納) 用品係長岡崎郁之助(用品) 区議会事務局長片岡新(区議会事務局) 庶務係長大地山洗陽(庶務) 議事係長近藤伸(議事) 番町出張所長平出直次(勤町第一出張所) 庶務係長兼区民係長有吉秀男(新) 丸の内分室長海保広吉(丸の内分室) 富士見町出張所長小松亮(勤町第二出張所) 庶務係長兼区民係長片岡幸夫(区民) 神保町出張所長青山美香(神田第一出張所) 庶務係長兼区民係長後藤梅治(新) 神田公園出張所長北谷克己(神田第二出張所) 庶務係長兼区民係長古内長治(新) 万世橋出張所係長林由蔵(神田第三出張所) 庶務係長兼区民係長湯本広輔(新) 和泉橋出張所長梁井忠雄(神田第四出張所) 庶務係長兼区民係長小杉俊次

投票管理者表彰
 区選管では普通選挙三周年、婦人参選十周年を記念して、選挙に対する自覚を高めようと、七日、政治をよりよくする座談会を開催すると共に、十四日には区発足以来投票管理者として協力された人々を区公会堂に招き表彰した。被表彰者次の通り(敬称略)
 浜田次郎(神田駿河台三の四) 草壁竹蔵(神田司町二の六) 藤井得三郎(神田豊島町三) 宮川まき(西神田二の三) 鈴木信三(神田神保町一の六) 清水弥太郎(神田小川町一の七) 丸島宏友(神田須田町一の五) 木村恵之助(神田美倉町二) 山田章之助(神田東松下町四八) 鈴木徳右衛門(神田元久右衛門町二の五) 吉井秀松(神田金沢町十三) 森昭悟(神田旅籠町二の十二) 坂入福三郎(墨田区移転先) 園田榮三郎(神田小川町二の十) 佐野つか(神田神保町三の十七) 金子桂(神田神保町二の三十二) 比原松熊(隼町五) 岩城孝治(勤町三の二) 鈴木孝一(四番町六) 谷口菊次郎(富士見町一の三) 三根谷実蔵(勤町五の六) 八木福三(九段三の五) 砂川弥次(飯田町一の十八) 小林光(栄有楽町二の二) 吉田全三(富士見町一の十二)

区教委正副委員長決まる
 区教委第六回定例会は十一月一日開かれ、次の二氏を正副委員長に決定した。
 委員長 柴田孝吉(八〇) 副委員長 林慶之助(四七)

お米の希望配給が受けられます

十月二十一日の都経済局からの通知によりこのほど希望配給制度が設けられ、現在主食購入通帳で配給を受けている人たちに、現行通りの年令別配給量に従つて、毎月割当量(十五日分)のほか、消費者の希望により配給する。十一月分はすでに三日分配給し、十二月分も三日分の予定である。
 値段は一般配給に比べて一キログラムにつき八円程度高く、八四円五十銭。なおこれは一般配給には繰入れられない。
 正月も米は五日分
 十二月中に、正月用もち米として十二月分特配三日分、来年の一月分の前渡二日分、計五日分が配給される。

燃えないう工夫

火災シーズンが来ました

燃えないう工夫

火災はちよつとした不注意から起ります、そしてほとんどがマツチ・たばこ・石油コンロなど、生活に直結したものが原因です。寒い冬の訪れと共に火災シーズンがやつて来ました。十一月二十六日から十二月二日まで火災予防週間ですが、お互いに火の元には十分気をつけましょう。東京都消防庁の調べによると、都内の火災件数は二十五・六年には一八〇〇件台でしたが、二十七年には一躍

三二六〇にはねり、以後二十八・三三八九二、二十九年四二九〇件と人口増加と共に漸増の傾向をたどり、今年も六月までに昨年の二〇%増と見られ、火災期に向かうこれから憂慮されています。当千代田区でも昨年中に一九一件の火災を出し、うち全焼九棟(十二世帯)半焼十四棟(十五世帯)で、損害額は六、三五〇万円に上つています。これらの原因を深つてみると、東京都の場合、昨年は

神田優良店会

世田谷大火へ贈りもの

去る十四日の世田ヶ谷郷の火事で被災した引揚者の人たちにと、神田優良店会(会長 八森惣助氏)では、加盟店九十店から集つた靴・時計・衣類など、全五十包を十七日午後、区民生課へ届けられたが、同課ではこれを直ちに都民生局援護課を通じて被災者の手に届くよう手配した。

区体育祭結果

第九回千代田区体育祭各種目の成績は次の通り(敬称略)

〔柔道大会〕◎紅白試合▽一位 角屋活司(日大)▽二位 加藤

〔区立中学校対抗陸上競技〕▽一位 一ツ橋中▽二位 九段中。

〔青年会野球〕▽優勝 北神町会 青年部▽二位 司町二丁目会 青年部。

タバコの吸殻が最も多く三三五件、以下石油コンロ、煙突、電気コンロの順で生活に直接関係のあるものばかり、ちよつと気をつければ大事に至らずに済んだというケースがほとんどです。火災は自分ばかりでなく、他人の命や財産にも損傷を及ぼします、お互いに十分気をつけましょう。

十二月の行事予定

- 17日 新庁舎落成記念現代版画展千代田図書館(同時に生花も展示)
- 7 月例法律相談 午後一時〜四時、区役所
- 8・15・22 区民合唱団練習日 午後六時半、小川小学校
- 14 月例法律相談 午後一時〜四時、区役所
- 28 21 同 右
- 年末ご用納め。

十一月の行事

- 1日 昭和三十年第六回教育委員会定例会
- 2 月例法律相談
- 7 「政治をよりよくする座談会」(区運営)
- 9 月例法律相談
- 10 区商工業融資斡旋
- 12 区立中学校英語祭
- 14 投票管理者表彰式
- 19 区立人形劇場第四十五回公演
- 21 昭和三十年度第四回定例会
- 25 東京都中小企業年末融資
- 26 昭和三十年度第三回区教育委員会臨時会
- 26 第六回「千代田区長盃争奪」
- 28 区立人形劇場第四十六回公演
- 30 区体育祭競獵大会審査
- 30 区立小・中学校連合芸能大会(区教育研究会)
- 区統合庁舎落成式

年末年始のつどいを家庭的に

あわただしい年の瀬ももう目の前に迫つて来た。家の中の掃除や整理、また正月の準備など家庭にいる人々も、お勤めの人々も何かと忙がしくなるが、一方年末から年始にかけては家庭のつどいを行うのによい機会である。しかしわが国では普通忘年会などの宴会といわれるものがあつて、男ばかりで酒を飲み、ぜいたくな料理をそろえ、いわゆるドンチャン騒ぎをする弊害が意えない、正月の新年会にしてもそらだ。子供は邪魔にされ、主婦や娘たちは台所と宴席の

間を走り廻るのが役目で、また、それがごく当り前のように思われ、しかし最近はいささか悪弊に対して特に主婦たちの批判は強いようだ。年末年始のつどいは家族のものが一人残らず参加できるようにしたいものだ。家族みんなが共同して仕事を分担したり、お客になる場合もお客を招く場合も家族同伴でという方法はどうか、そして男女が一語になつて心から楽しめるような家庭的な雰囲気を作るように工夫し努力することが大切だ。

昭和30年度千代田区の徴税実績

(30年10月31日現在)

千代田区の人口 (30年11月1日現在)

| 税目 | 調定額 | 収入月計額 | 収入累計額 | % |
|--------|---------------|--------------|---------------|------|
| 30年度税額 | 258,362,780.円 | 22,353,139.円 | 111,077,471.円 | 43.0 |
| 内訳 | | | | |
| 特別区民税 | 249,262,130.- | 22,080,279.- | 103,226,331.- | 41.4 |
| その他 | 9,100,650.- | 272,860.- | 7,851,140.- | 86.3 |
| 滞納繰越分 | 54,290,614.- | 919,294.- | 6,145,528.- | 11.3 |
| 内訳 | | | | |
| 特別区民税 | 52,193,884.- | 913,344.- | 6,040,418.- | 11.6 |
| その他 | 2,096,730.- | 5,950.- | 105,110.- | 5.0 |
| 合計 | 312,653,394.- | 23,272,433.- | 117,222,999.- | 37.5 |

| 区別 | 世帯数 | 人口 | | | 一世帯り員 |
|------|--------|---------|--------|--------|-------|
| | | 総数 | 男 | 女 | |
| 区計 | 26,927 | 121,601 | 66,500 | 55,101 | 4.52 |
| (麹町) | 10,159 | 41,807 | 21,829 | 19,978 | 4.12 |
| (神田) | 16,768 | 79,794 | 44,671 | 35,123 | 4.76 |
| 前月数 | 26,955 | 121,613 | 66,497 | 55,116 | 4.51 |
| 増減比 | △ 28 | △ 12 | 3 | △ 15 | …… |